

# 豊川海軍工廠の名残

地図や空中写真で豊川市の中央部を見ると、海軍工廠跡地は工業団地や陸上自衛隊駐屯地などの敷地として、周囲とは不自然な地割として浮かび上がり、大地に刻まれたその存在は、いつまでも私たちに忘れてはならない過去の歴史を語りかけてきます。また工廠正門跡から豊橋駅を結ぶ県道400号(通称南大通)や名鉄豊川線は工廠建設を契機に設けられ、市役所周辺の諏訪地区は工廠の街として形作られるなど、海軍工廠の存在は今の豊川市の街の姿に大きな影響を与えています。そして何気ない街の風景の中にも、海軍工廠の名残が残っています。



- ①旧工廠正門
- ②県道400号(南大通)
- ③名鉄豊川線
- ④佐奈川
- ⑤諏訪川
- ⑥代田川
- ⑦日本車輛製造引込線
- ⑧佐奈川橋梁
- ⑨ケヤキ並木
- ⑩桜トンネル
- ⑪海軍標柱杭
- ⑫東門橋
- ⑬西門橋
- ⑭北門橋